

# パースの記号学



[パースの記号学 下载链接1](#)

著者:米盛 裕二

出版者:勁草書房

出版时间:1995-5

装帧:精装

isbn:9784326151240

パースは現代記号学(記号に関する一般理論)の創設者の一人であり、我々の認識と思考を本質的に「記号過程」ととらえた。難解なパース理論を分りやすく紹介する。

作者介绍:

目録: まえがき	
第一章 記号主義	
一 記号学と認識論	
二 直感的認識の否定	
三 思考——推論的表意作用	
四 記号、人間、存在	
五 スコラの実在論	
六 パース哲学について	
第二章 現象学とカテゴリー	
一 科学的哲学	
二 現象、記号、現象学	
三 三つのカテゴリー——その多面性と不還元性	
四 第一次性	
五 第二次性	
六 第三次性	
第三章 記号の概念と分類	
一 規範科学としての記号学	
二 記号学の体系	
三 記号の概念	
四 記号分析の原理と方法	
第四章 諸記号の概説	
一 記号それ自体の在り方——性質記号、個別記号、法則記号	
二 記号の表意様式——類似記号、指標記号、象徴記号	
三 記号の言明様式——名辞、命題、論証	
四 論証の三分法——演繹、帰納、アブダクション	
五 アブダクション	
第五章 プラグマティシズム——論理的解釈内容、習慣、実際の結果	
一 解釈内容の概念	
二 論理的解釈内容	
三 習慣と実際の結果	
四 パースとジェイムズ	
五 プラグマティシズムの意味論	
索引	
・ ・ ・ ・ ・	( <a href="#">收起</a> )

[パースの記号学\\_ダウンロード1](#)

标签

评论

-----  
[パースの記号学 下载链接1](#)

书评

-----  
[パースの記号学 下载链接1](#)